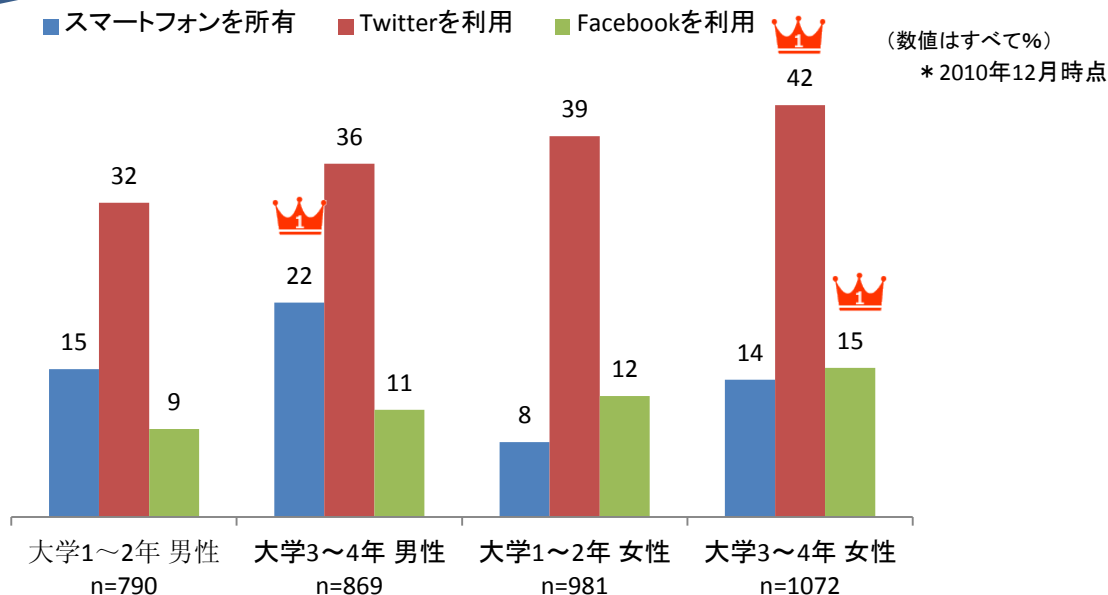


## 第3回 「大学生とソーシャルメディア」

大学生のスマートフォン所有率と、Facebook・Twitterの利用率は激変期にあります。第3回は少し時間をさかのぼって、「流行しかけたらすぐ新しいネットサービスに飛びついた大学生はどんなタイプだったのか？」を探っていきます。

調査をした2010年12月～2011年1月は、就職活動用にスマートフォンを購入する男子大学生が多く、大学1～2年と3～4年の差がありました。またTwitterやFacebookは、東日本大震災をきっかけに利用をはじめた大学生も多く、まだあまり就職活動の情報収集と関連づけられていなかった時期となります。

Q. あなたが今使っているものは？

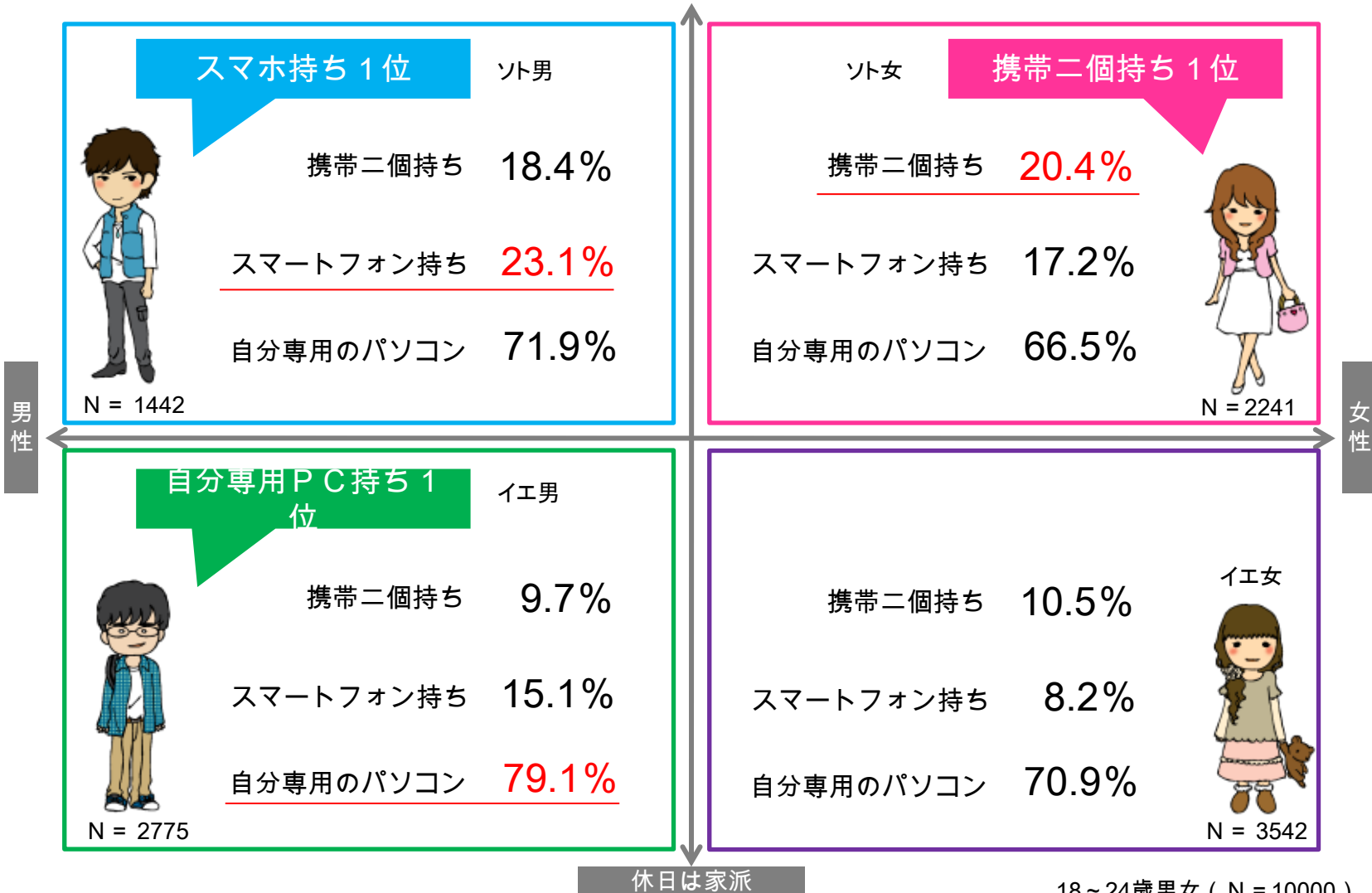


今回は、ソーシャルメディア&スマートフォンの採用が早かった大学生からどのように広がっていくかをみていきましょう。

# 【タイプ別】デジタル端末の所有率

まずは、デジタル端末の所有状況を、イエ派・ソト派でみてみましょう。スマートフォンを持つのはソト派の男性が多く、パソコンはイエ派の男性。ソト派の女性はもっともパソコン所有率が低く、携帯二個持ち率がスマートフォン率よりも高い(スマートフォンではない機種2台持ちがいる)のが特徴です。

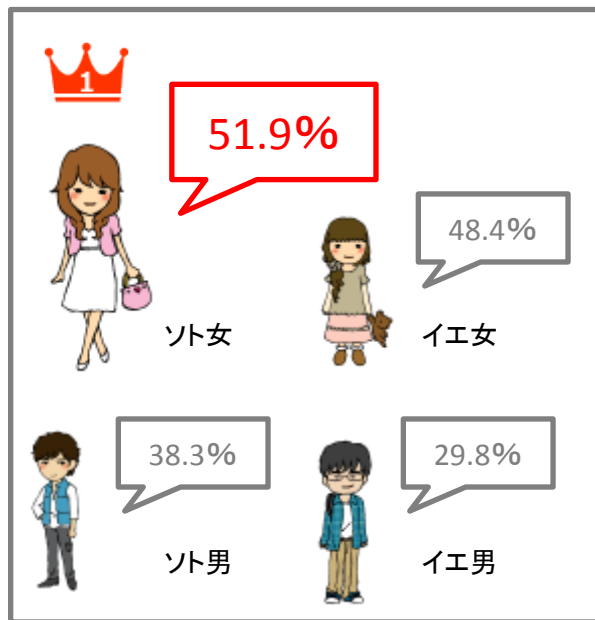
休日は外出派



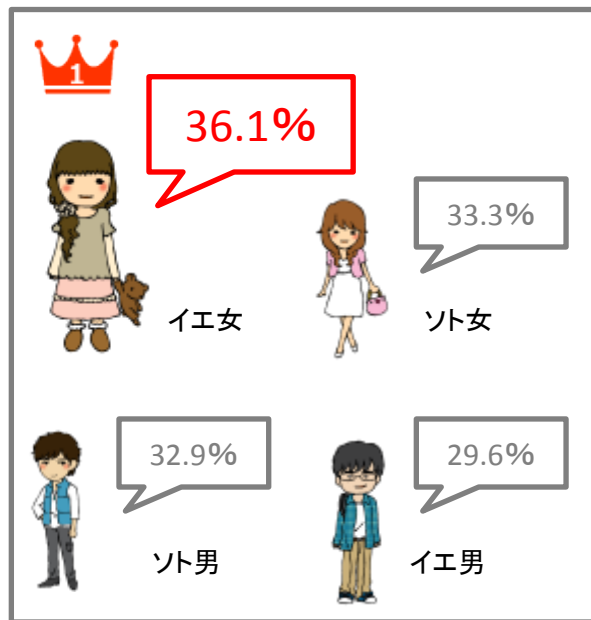
## 【タイプ別】ソーシャルメディアの利用率

次に、ソーシャルメディアの利用をみると、ソト派・イエ派にかかわらずコミュニケーションをとるのは女性が多いといえそうです。ただし、Facebookは「海外に友達がいるから」という理由でソト派の男女の採用が早いということが特徴です。

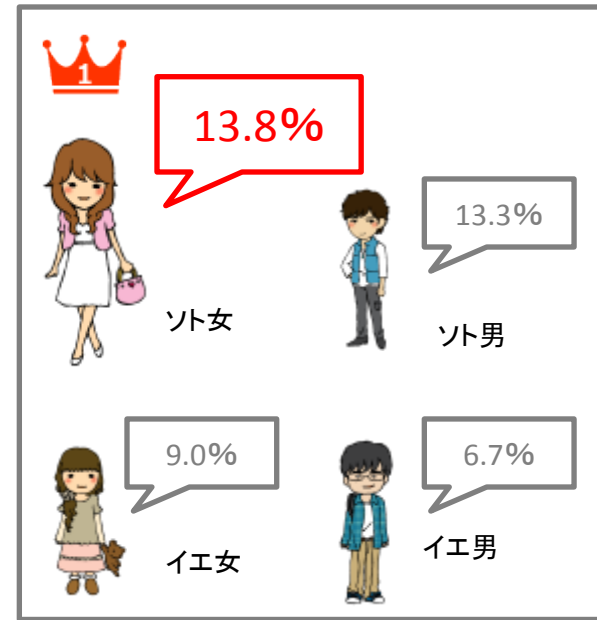
一番ブログ・SNSに  
日記を書いているのは？



Twitter利用が高いのは？







Facebook利用が高いのは？



## 【タイプ別】スマートフォン・Twitterの採用時期

「スマートフォン」「Twitter」を、自分がいつ知ったか、この情報を他の人より早く知っていたと思うかについて聞きました。イエ男はどちらのジャンルでもネット情報で早くから情報は得ていることがわかります。ただし情報が早いから採用するとは限らず、結果的に周りから流行しているときいてすぐ買うのはソト男です。ソト女・イエ女はともに情報は早くから得るものの、自分が使うまでは様子見することがわかります。

	スマートフォンを自分が知ってから一般化するまでの期間	認知・採用時期
 ソト男	<p>情報感度高い自覚が高いものの、流行の直前に情報に触れてすぐ購入するだけで情報そのものは先取りをしているわけではない。</p> <p>← 2~3日くらい 14.4%    1~2週間くらい 27.9%    1か月くらい 16.3%    3か月以上かかった 41.3%</p>	情報感度自覚 <b>高</b> 様子見期間 <b>短</b> 採用割合 <b>多</b>
 イエ男	<p>情報感度低いと思っているが、ネット世界で一般化する段階が早いため、結果的にリアル世界では、他の人よりも早い段階で情報を知っている。</p> <p>← 2~3日くらい 9.6%    1~2週間くらい 13.3%    1か月くらい 32.5%    3か月以上かかった 44.6%</p>	情報感度自覚 <b>やや低</b> 様子見期間 <b>長</b> 採用割合 <b>少</b>
 ソト女	<p>情報感度が高いと自覚しないのは友達から聞くことが多いから。流行した直後には、情報入手しているため自覚ほど遅く知っているわけではない。</p> <p>← 2~3日くらい 13.8%    1~2週間くらい 25.0%    1か月くらい 25.0%    3か月以上かかった 36.3%</p>	情報感度自覚 <b>低</b> 様子見期間 <b>短</b> 採用割合 <b>やや少</b>
 イエ女	<p>はやくから存在を知ってはいるが、様子見を続け、採用は遅いタイプ。</p> <p>← 2~3日くらい 17.8%    1~2週間くらい 16.4%    1か月くらい 37.0%    3か月以上かかった 28.8%</p>	情報感度自覚 <b>低</b> 様子見期間 <b>やや長</b> 採用割合 <b>少</b>

# Twitterを自分が初めて知ってから一般化するまでの期間

認知・採用時期



ソト女

半数以上が一般化する3か月以上前から知っている。利用率は最も高い。



情報感度自覚  
様子見期間  
採用割合

やや高  
やや長  
多



イエ女

6割近くが一般化の3か月以上前から知っていたが使うまでに時間がかかった。



情報感度自覚  
様子見期間  
採用割合

低  
長  
やや多



ソト男

情報感度高い自覚が高いが、実際は流行し始めてから利用開始した人が多い。



情報感度自覚  
様子見期間  
採用割合

高  
短  
やや多



イエ男

一般化してから知った自覚がやや高いが3か月以上前から知っていた半数が存在。しかし使用はしていない。



情報感度自覚  
様子見期間  
採用割合

やや高  
やや長  
少

## まとめ

流行しかけた瞬間に考えずに採用するのはソト男、じっくり様子見てから使うのは女性。情報感度が低いと思っているが、実際はだれより早く情報を知っているのがイエ男と、それぞれの特徴と採用時期の関連がみえてきました！